



平成 25 年 4 月 19 日

各 位

会 社 名 エバラ食品工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 宮崎 遵
 (J A S D A Q ・ コード 2819)
 問合せ先 専務取締役 高井 孝佳
 (T E L 045-314-0121)

平成 25 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 5 月 15 日に公表した平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 25 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	49,678	1,874	1,879	1,053	(※) 104 円 63 銭
今回修正予想 (B)	48,427	1,411	1,423	725	72 円 06 銭
増減額 (B-A)	△1,250	△462	△455	△327	—
増減率 (%)	△2.5	△24.7	△24.2	△31.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	49,094	1,839	1,838	652	61 円 49 銭

(2) 平成 25 年 3 月期個別業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	43,750	1,613	968	(※) 96 円 19 銭
今回修正予想 (B)	42,486	1,229	694	69 円 01 銭
増減額 (B-A)	△1,263	△383	△273	—
増減率 (%)	△2.9	△23.8	△28.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	43,605	1,585	624	58 円 83 銭

(※) 平成 24 年 11 月に実施した自己株式の取得に伴い、期中平均株式数を見直し、1株当たりの当期純利益予想を変更しております。

2. 修正の理由（連結・個別）

売上高につきましては、消費者の低価格志向や節約志向が継続し、消費者ニーズも多様化している経営環境のなか、基幹商品の『黄金の味』がほぼ計画どおりに推移し、また、『すき焼のたれ』や『キムチ鍋の素』を中心とした鍋物調味料群が好調な売上げとなりましたが、『具だくさん焼肉のたれ』が想定した水準に届かなかったこと、野菜まわり調味料群及び業務用商品が計画を下回った影響等により、売上高は期初の予想よりも低い水準となる見込みとなりました。

利益面においても、製造及び研究部門による原価低減活動の取組みにより原価率低減を図るとともに、広告宣伝費の効率的な運用によりコスト削減に努めたものの、売上高の減少に加え、鍋物調味料群の強化を図る拡販費の増加により、営業利益、経常利益及び当期純利益が予想を下回る見込みとなりました。

（注意事項）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以 上